

政経クラブ 下本地 隆 議員

1 第2次鹿屋市総合計画について

本市では第2次鹿屋市総合計画として2019年度から2024年度までの「第2期鹿屋市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し令和6年度が最終年度となっている。その中で本市における計画の現状と課題、評価について

- (1) 安定した市政運営における予算編成で令和6年度予算の健全財政に対する基本的考えを示されたい。
- (2) 商工業振興における企業誘致や立地環境整備について雇用の場の創出や市民所得の向上に向け産業立地推進室を市長公室に設置する予定であるが、今後の取組方針を示されたい。
- (3) 本市には様々な歴史ある文化や芸能があり、文化に親しむ機会の充実や文化の継承も課題とされ「かのや歴史文化ミュージアム(仮称)」の設立を望む声もあるが、データ等を収集し設立を念頭に準備を行う考えはないか示されたい。
- (4) 交流人口による地域活性化において地域資源の有効活用が期待されるが、本市の美しい海岸線の有効活用を示されたい。
- (5) 未来につながる住みよいまちの実現について
 - ① 居住誘導区域のうち中心市街地の低未利用地について、又は県立鹿屋病院跡地などの行政が有する遊休不動産について、それぞれ有効活用する考えはないか示されたい。
 - ② 管理が不全な空き家、空き地等を解消するための新たな取組を展開する考えはないか示されたい。
 - ③ 居住誘導区域や地域生活拠点維持区域に必要な道路や上下水道施設のインフラ整備の考え方を示されたい。
 - ④ 本市への移住、定住を促進するための現状と課題を示されたい。
 - ⑤ 廃止予定の札元・新川市営住宅が周辺に及ぼしている住環境について方策を示されたい。

- ⑥ 令和6年度は「未来につながる住みよいまち」の実現に向けどのような考えで予算を編成されたか示されたい。

2 こども家庭センターの新設について

- (1) 本市における児童虐待の認知件数や要因となる背景及び取組に向けての課題について示されたい。
- (2) 児童福祉と母子保健の一体的な相談支援機能を有する「こども家庭センター」が保健福祉部内に新設されるが、組織体制、サポートプランを含めた業務内容及び役割等について示されたい。
- (3) 就学期以降のヤングケアラーや不登校生徒の増加等も顕著化してきている中で、教育行政等他の庁内部課や民間及び地域資源との連携が必要となってくるが、どのように考えるか。

3 市民の健康を守る帯状疱疹ワクチンの予防接種について

- (1) 帯状疱疹ワクチンについて、本市の認識を示されたい。
- (2) 帯状疱疹ワクチンの周知と接種推進の考えを示されたい。
- (3) 帯状疱疹ワクチンの接種費用を助成すべきと考えるが、見解を示されたい。

4 教育行政について

- (1) 本年1月10日、文部科学大臣の来訪の理由とそれを受けての所感を示されたい。